

事務事業名		障害福祉推進事務		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		福祉課		H28係等名		障害福祉係		H27係等名		障害福祉係	
基本計画上の位置づけ		政策 3 健やかに安心して暮らせるまちづくり		施策 34 障害者福祉の推進		事業種別		経常		開始 終了	
目的	対象(誰・何を)	障がい者等の福祉推進及びサービス提供のための基本的な事務						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	障がいがあっても、一人ひとりの障がい児者が自分らしく安心して暮らし続けられるようにするために、福祉推進及びサービス提供のために基本的な事務を行う						事務事業管理表に搭載した事務事業数		19	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して地域で日常生活が送れている割合									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	目標達成度「1.00」以上の事務事業管理表に搭載した事務事業数/事務事業管理表に搭載した事務事業数(%)				100	37	100	100		
	定性目標										
事業概要	障がい者等の福祉推進及びサービス提供のための基本的な事務費 1 各事業の共通事務費 2 総合支援給付事業のための経費 3 地域生活支援事業のための経費 4 障がい者理解啓発事業のための経費 5 バリアフリーマップ基礎資料作成業務【27新規】										
27年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	1 障がい福祉施策推進事務費 (1) 障がい福祉一般事務 (2) 特別児童扶養手当事務 (3) 総合支援給付事業事務 (4) 地域生活支援事業事務 (5) 障がい者理解啓発事業 (6) 広域審査会負担金 (7) 認定調査事務委託 2 バリアフリーマップ基礎資料作成業務【新】 (1) 委託先 障害者優先調達法により障がい者就労施設に委託 (2) 内容 ア 実施箇所 丘の上地区、天龍峡地区 イ 情報収集 観光施設、宿泊施設等のバリアフリー情報 ウ 障がい者、高齢者の特典情報収集 エ モデルコースの作成 オ その他必要な情報収集				1 事務経費 2 委託先障害者就労施設数				1 1式 2 1カ所		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		12,520	15,959	14,002	12,210	(国) 地域生活支援事業補助金(1/2) 1,128千円 (国) 特別児童扶養手当事務取扱交付金(定額) 420千円 (県) 地域生活支援事業補助金(1/4)					
国庫支出金		1,923	2,064	1,548	1,893						
県支出金		594	2,752	564	752						
起債											
その他											
一般財源		10,003	11,143	11,890	9,565						
人件費計(千円)②		2,232		2,232							
正規職員所要時間		480		480							
臨時職員所要時間		480		480							
総事業費①+②		14,752	15,959	16,234	12,210						
事業内容・目標達成状況の振り返り	・障がい者福祉の推進に向けた各種事務事業に必要な経費を支出。 ・バリアフリーマップについては、県単補助の不採択により、当初計画から事業内容の変更し基礎資料の作成を実施。なお、マップ(媒体)については、多様な主体の取り組みの一つとして、今後、障がい者就労施設事業所で作成予定。 ・障がい者理解啓発事業(負担金支出先:飯伊圏域障がい者総合支援センター)については、数々のマスメディアに取り上げられているダウン症女流書家の金澤翔子氏と母親の金澤泰子氏を講師に招き講演会を実施。 ・信州パーキング・パーミット制度(長野県事業)の広報活動、及び協力施設の登録を行った。										
改革改善の考え方	①問題点	第5次基本構想基本計画推進委員会より、「研修、啓発に積極的に取り組んでもらいたい。」(具体例:障がい者用駐車スペースのモラル、ソーシャルインクルージョンの実践のための啓発活動)との意見をいただいている。引き続き、障がい者週間等をにあわせ啓発活動を推進していく。									
	②改革提案	障がい者週間事業への負担金は現状維持とし、引き続き、誰もが参加し、誰もが障がいに対して正しい理解を得ることが出来るような事業の検討を行う。									